

山路を登りながら、
智に働けば角が立つ
くい。
山路を登りながら、
智に働けば角が立つ
くい。

住みにくさが高じると

詩が生れて、画が出る

人の世を作つたもの

の人がある。ただの人

しの国へ行くばかり

越す事のならぬ

の間でも住みよく

あらゆる芸術の士はし

住みにくき世か

である。画である

りに見れば、そ

画架に向つて余

靈台方正、

無色の画家には尺縫なきも、かく人世を観じ得るの点において、かく

